

全国組合の新会長に

茂手木寛氏を選出

ACTIVE KUMIAI



就任あいさつをする茂手木理事長

新会長に選出された。

印刷用品の業界は、東日本印刷用品商工組合(伊藤信一組合長、組合員31社)、中部印刷用品商工組合(松本豊組合長、組合員4社)、西日本印刷用品商工組合(中田克巳会長、組合員54社)と本県の4地区よりなるが、どの地区においても会員数の減少により厳しい組合運営となっている。

全国組合は、任意団体であるため、隔年で輪番制で総会を開催している。今回、役員規約の改正が行われ、組合員数減少を理由に、「会員数に比例した人数で各地区より役員を選出」していたものを「各地区の役員が全国の幹事、役員を構成する」と変更し、役員改選では、20年ぶりに山梨より新会長を選出した。なお、20年前の会長は、茂手木寛氏の実父の茂手木勇氏である。

総会終了後、懇親会が開催され、来賓の末木浩一県商工労働部次長の挨拶、茂手木勇顧問の挨拶の後、マグロの解体ショーが行われた。また、ソムリエの五味丈美氏がセレクトした甲州ワインなどの県産ワインのサーブスが行われ、参加者はワインと県産食材による料理との競演を堪能した。



総会の様子